

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年4月1日

事業所名 こどもプラス唐津教室

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ		改善目標、 工夫している点など
			いいえ		
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	0	曜日により児童数が異なる。皆成長して大きくなっており、教室が手狭に感じることがある。公園に行ったり、児童館に行く等して工夫をしている。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	1	0	送迎が重なる場合があるので状況によっては人数が増えてもよいと思う時もある。
	3 事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0	段差はなく、室内はバリアフリーである。駐車場からは段差はあるが、児童に影響はない。机などは出来る限り安全を配慮し設置している。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	0	都度、職員が報告、周知、検討がされ、日々のミーティングにも職員が参加し、業務改善を図っている。日々支援記録を記入し、午前中のミーティング等で気になる点、できるようになったことなど共有している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	アンケートを実施し、業務改善を行っている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	現在は行えていない。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	毎月のFC研修で、その月に応じた研修をしている。外部の研修には積極的に参加している。運動研修に参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	アセスメントを行い、サービス計画を作成している。担当者により行っている。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	アセスメントツールはアセスメントシートを使っている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	月別に担当者ごとに決め、月の始め頃には職員間で話し合いをしている。運動プログラムや研修を参考にし、月末に次の月の運動の立案を行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	運動、体験活動、自立活動と職員で話し合い固定化しないように工夫している。毎月新しいプログラムが来るため、それを取り入れている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	カリキュラムを決めている。それを実行できるようにしている。平日、休日、休暇に応じて設定し支援している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	日々の関わりから状況を把握し、計画を作成している。特に土曜日や長期休暇中は課題設定、個別・集団で取り組み活動できるようにしている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	毎日のミーティングで送迎のこと運動活動について話し合いをしている。

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	共有している。その日にできなかった場合は朝のミーティングの時にやっている。子供達の様子を見て、必ず職員全員に報告するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	日々の支援記録を欠かさずに行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	保護者さんへの聞き取りも行い、担当者が、6か月に1度見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	2	0	ガイドラインの基本活動に沿ってできている。様々な興味に合わせている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加するようにしている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0	学校からのお知らせやホームページなどで確認している。電話番号を交換しており、下校が早まった時など連絡してもらっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	1	医療的ケアが必要な児童はいないが、利用をされる際は気を付けて連絡体制をとる。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	0	情報共有がしやすい事業所もあるが、全ての児童が就学前の利用園と連携はとれていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	1	依頼があれば協力する。支援員、相談員さんと話しながら進めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	助言を受ける相談員さんもいるが、全員とはできていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1	0	できるだけ、地域の様々なところに出向き、教室内外（児童館）で他小学生と関われるようにはしている。児童館に遊びに行ったり、公園に遊びに行く機会がある。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	2	参加をするようにはしているが、送迎の時間と重なる場合はメールで状況把握をしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	送迎時や連絡ノートにてどのような様子だったのか、どこが改善したのか等を伝えている。会えない時はLINEや電話で伝えることもある。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	1	ペアレントトレーニングを受けた方がよいと思われる家庭は、病院で受けている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	契約時に契約書を一緒に見ながら説明している。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	相談をされたら話しを聞いて応じている。必要があれば教室で行う支援内容に追加する
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	0	保護者会は11月に開催し、保護者同士、職員とも話し合いができた。保護者会を開き、意見などを交換する事ができ、保護者同士の連携を支援している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	苦情についてはその日に解決までできなくても、早めに対応を心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	毎月のお便りを配布し、情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	鍵付き書庫で保管し、送迎に毎日使う予定表などはシュレッターで処理、LINEでも個人名を言わない出さないようにする。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	児童ともLINEが伝達がしやすい場面もある。状況で対応している。必要な場合には絵カード等を利用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	3	コロナが終息してきたが、インフルが流行っておりできていない。老人ホームの慰問は行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	職員は対応マニュアルを知っているが、保護者に周知ができていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	訓練はしている。発生した時には、どこに逃げるか等知らせている。いつ何の訓練をするのか定めており、それに従って行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待防止研修を定期的に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	身体拘束が必要かどうか何度も話し合っている。身体拘束を行う時、保護者に事前に説明した上で計画を記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	2	対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	教室内のファイルに閉じ、情報共有を行っている。	